

NEWSLETTER

SPECIAL TALK 学生座談会

当学院では、様々な国籍を持つ学生たちが学んでいます。初めての日本での生活は、慣れないことばかりで、その中で1か月間の講習を受けることは大変な挑戦です。しかし、そんな困難な状況にも関わらず、学生たちがいつも笑顔で挨拶を交わしてくれる姿勢に、学生たちの強さを日々感じています。学生たちは、文化や言語の違いを超え、互いを尊重し、共に学び合う環境で結束を築いています。異なるバックグラウンドを持つ学生たちが一つの目標に向かって協力し、成長し続ける様子は、本当に感銘を受けます。

今回は、そんな学生たちから、ベトナム、インドネシア、ミャンマー、中国、フィリピン、バングラデシュの6名で座談会を実施しました。自己紹介を行い、自分の国の紹介として、有名な場所、料理、季節、宗教についてや、日本での生活で大変だったこと、楽しかったこと、そして将来の目標などについて、お互いが質問をしあい、理解を深め合いました。初めて聞く料理の名前に対しては「どんな料理ですか？何が入っているのですか？どんな味ですか？」など興味津々に聞いていました。日本での生活については、全員が口を揃えて「コンビニが便利！」「交通ルールがしっかりしている！」「街中で漢字が多すぎて難しい！」「同じ意味でも言い方が異なる言葉がたくさんあって覚えるのが大変！」と言っていました。SPECIAL TALKの一部をご紹介します。

|質問| みなさんの国について教えてください



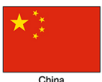
「ベトナムはとても平和な国です。ハノイ、ホーチミン、ダナン、カントー、ダラットなど、旅行で来る人が多いです。有名な食べ物は、フォーやバインミーです。」



「ミャンマーではラバットウという食べ物が有名です。お茶の葉、豆、えび、トマト、キャベツなどを混ぜた料理です。バガンという古い町があり、とても有名です。」



「バングラデシュで有名な食べ物は、テハリです。テハリは、お米とビーフでできている料理で、少し辛いです。コックス・バザールというビーチが有名です。」



「中国は、万里の長城にたくさんの人がきます。お茶が有名です。」



「フィリピンはレチョンという豚をそのまま焼いた食べ物が有名です。」



「インドネシアはナシゴレンが有名です。バリやジャカルタが有名です。」



【質問】みなさんの将来の目標を教えてください。



「将来は、日本語を使った仕事がしたいです！一番やりたいことは、日本語の先生です！」



「私は日本語の通訳の仕事をしたいです！日本語がまだまだですから、勉強を頑張ります！」



「私も日本語の先生になることが目標です。そのためにも、日本語の勉強をもっと頑張って、N1合格します！」



「まずは、日本での仕事を頑張りたいです！頑張って働いて、たくさんお金が欲しいです！」



「フィリピンで自分でビジネスをしたいです！日本の商品をフィリピンで売るビジネスをやりたいと思っています！」



「バングラデシュで会社を作りたいです！日本で学んだことを活かして、日本のパンを作るビジネスをしたいです！」



将来の目標について話をしている時が一番輝いている瞬間であったと感じました。お互いに「頑張ってね！絶対できるよ！」と声をかけ合う姿に感動し、とても刺激を受けました。日本での経験を活かして、将来の目標に向かって全力で進んで欲しいと心から願っています！

9月の行事

9月29日の中秋の名月「十五夜」でした。十五夜について学び、みんなで月見団子を食べました。今年は満月でしたが、毎年満月とは限らないのだそうです。学生たちはきれいな中秋の名月を見ることができたかな…？



季節の折り紙

8月には「ひまわり」、9月には「ぶどう」と、季節ごとの折り紙を制作しました。グループに分かれて、それぞれが異なるパーツを折り、最後に一つの作品に仕上げました。学生たちはお互いで教え合いながら、日本語での会話も楽しんで作り上げました。



学生支援キャンペーン実施報告

当学院では、日本学生支援機構（JASSO）の協力と本学院の支援のもと「物価高に対する経済対策支援事業」を実施いたしました。本支援事業では、物価高による学生の生活費の負担軽減を目的にしており、計223名の学生に、5,000円分のクオカードを給付いたしました。



国際アカデミー日本語学院 取手校

<http://www.ksa-ikebukuro.com/toride/>

〒302-0023 茨城県取手市白山3-2-29

TEL 0297-77-4455 FAX 0297-77-4456